

宮崎海岸侵食対策検討委員会 第2回効果検証分科会

平成23、24年度の対策実施状況

国土交通省・宮崎県

平成25年8月12日

目 次

第 1 章 平成 23 年度の対策実施状況.....	1
1.1 工事（養浜）.....	1
(1) 平成 23 年度養浜の概要.....	1
(2) 一ツ瀬川河口右岸.....	2
(3) 大炊田海岸.....	3
(4) 動物園東.....	4
(5) 住吉海岸沖（国港湾）.....	5
(6) 住吉海岸沖（県港湾）.....	6
(7) 住吉海岸離岸堤裏.....	7
1.2 工事（二ツ立海岸堤防）.....	8
1.3 工事（その他）.....	9
1.4 国土技術政策総合研究所及び民間企業 3 社による共同実験.....	11
第 2 章 平成 24 年度の対策実施状況.....	13
2.1 工事（養浜）.....	13
(1) 平成 24 年度養浜の概要.....	13
(2) 一ツ瀬川河口右岸.....	14
(3) 大炊田海岸、動物園東.....	15
(4) 大炊田海岸、動物園東.....	16
(5) 住吉海岸沖.....	17
(6) 突堤周辺.....	18
2.2 工事（突堤）.....	19
2.3 工事（二ツ立海岸消波ブロック設置）.....	20
2.4 工事（その他）.....	21

第1章 平成23年度の対策実施状況

1.1 工事（養浜）

(1) 平成23年度養浜の概要

場 所	材 料	養浜量	宮崎海岸の 侵食対策に 求められる 機能との対応	主な目的	備考
一ツ瀬川 河口右岸 (陸上)	一ツ瀬川河口 (富田漁港) 浚渫土砂	約 0.3 万 m ³	沿岸方向の 流入土砂の 増加	○ニツ立海岸、大炊 田海岸への土砂供給	県漁港との連携
大炊田 海岸 (陸上)	県バイパス道路 工事発生土砂	約 1.9 万 m ³	急激な侵食 の抑制	○浜崖の後退箇所へ の土砂供給 ○急激な侵食の抑制 に資する養浜方法の 検討	県道路との連携
	一ツ瀬川 掘削土砂	約 0.1 万 m ³	急激な侵食 の抑制	○浜崖の後退箇所へ の土砂供給 ○急激な侵食の抑制 に資する養浜方法の 検討	県河川との連携
	一ツ瀬川水系 三財川掘削土砂	約 1.3 万 m ³			
動物園東 (陸上)	宮崎港 仮置土砂	約 1.5 万 m ³	急激な侵食 の抑制	○浜崖の後退箇所へ の土砂供給 ○急激な侵食の抑制 に資する養浜方法の 検討	—
住吉海岸 沖 (海中)	宮崎港航路拡幅 浚渫土砂	約 0.7 万 m ³	沿岸方向の 流入土砂の 増加	○効率的な養浜方法 の検討(海中養浜) ○一ツ葉有料PAへの 土砂供給	国港湾との連携
	宮崎港マリーナ 航路浚渫土砂	約 1.1 万 m ³			県港湾との連携
	大淀川航路 浚渫土砂	約 0.3 万 m ³			
住吉海岸 離岸堤裏 (陸上)	サンビーチ 一ツ葉 浚渫土砂	約 0.6 万 m ³	—	○離岸堤裏への土砂 供給	県海岸との連携
合計		約 7.8 万 m ³			



(2) 一ツ瀬川河口右岸

目的	侵食が著しい箇所（二ツ立海岸、大炊田海岸）への土砂供給
連携	漁港事業（県）と連携した養浜
材料	一ツ瀬川河口（富田漁港）浚渫土砂
養浜量	約 0.3 万 m ³ （H23. 7 月～H23. 10 月）



養浜実施箇所



養浜実施状況

(3) 大炊田海岸

目的	浜崖の後退箇所への土砂供給 急激な侵食の抑制に資する養浜方法の検討
連携	道路・河川事業（県）と連携した養浜
材料	県バイパス道路工事発生土砂 一ツ瀬川掘削土砂 一ツ瀬川水系三財川掘削土砂
養浜量	約 3.3 万 m ³ （H24.1月～H24.3月）



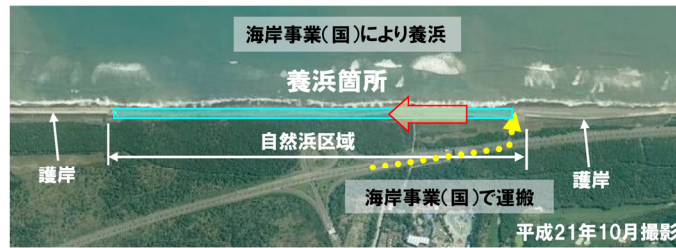
養浜実施箇所



養浜実施状況

(4) 動物園東

目的	浜崖の後退箇所への土砂供給 急激な侵食の抑制に資する養浜方法の検討
連携	—
材料	宮崎港仮置土砂
養浜量	約 1.5 万 m ³ (H24.1月～H24.3月)



養浜実施箇所

ダンプ運搬



ブル敷均+締固



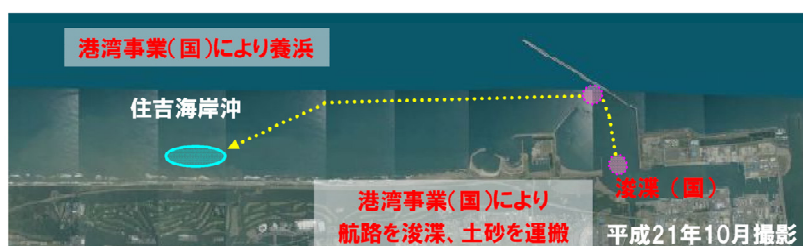
締固



養浜実施状況

(5) 住吉海岸沖（国港湾）

目的	効率的な養浜方法の検討（海中養浜） 侵食が著しい箇所（一ツ葉有料 PA 付近）への土砂供給
連携	港湾事業（国）と連携した養浜
材料	宮崎港航路拡幅浚渫土砂
養浜量	約 0.7 万 m ³ （国：海中養浜 H24.1 月～H24.2 月）



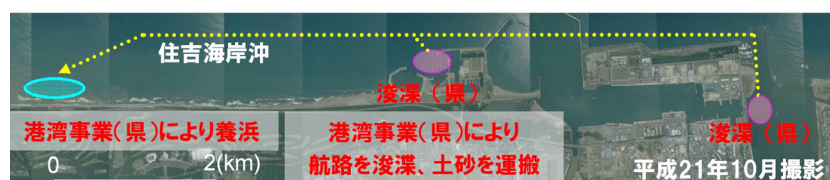
養浜実施箇所



養浜実施状況

(6) 住吉海岸沖（県港湾）

目的	効率的な養浜方法の検討（海中養浜） 侵食が著しい箇所（一ツ葉有料 PA 付近）への土砂供給
連携	港湾事業（県）と連携した養浜
材料	宮崎港マリナ航路浚渫土砂 大淀川航路浚渫土砂
養浜量	約 1.1 万 m ³ （県：海中養浜 H24.1 月～H24.3 月） 約 0.3 万 m ³ （県：海中養浜 H24.3 月～H24.4 月）



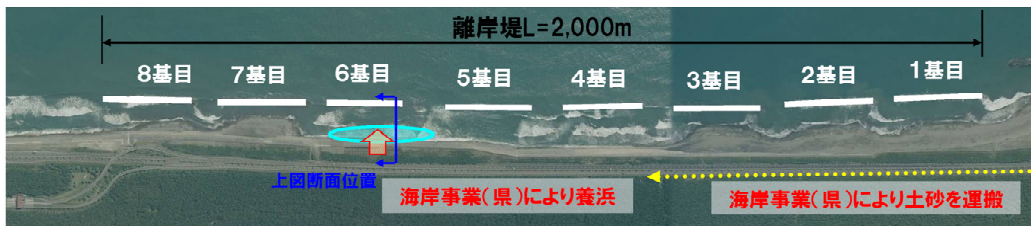
養浜実施箇所



養浜実施状況

(7) 住吉海岸離岸堤裏

目的	離岸堤裏への土砂供給
連携	海岸事業（県）との連携
材料	サンビーチーツ葉浚渫土砂
養浜量	約 0.6 万 m ³ (H24.2月～H24.3月)



養浜実施箇所



養浜実施状況

1.2 工事（ニツ立海岸堤防）

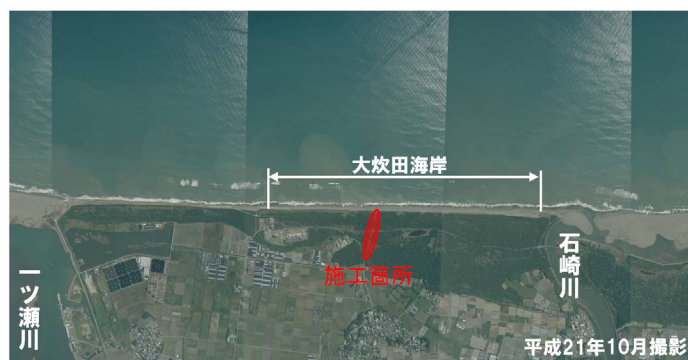
内容	ニツ立海岸堤防の工事
工事概要	延長 L = 115 m 消波ブロック設置 185 個（すべて再利用ブロック） ※宮崎県農村整備課施工
施工期間	H23.7月～H23.9月



工事位置図および実施箇所状況

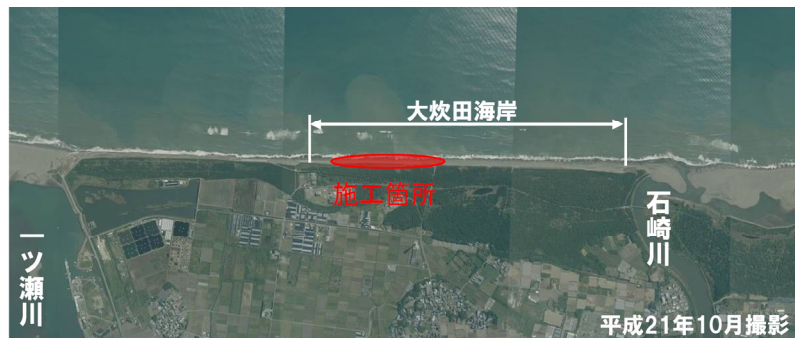
1.3 工事（その他）

内容	大炊田海岸における工事用道路設置
工事概要	延長（工事用道路）L=341m ※宮崎河川国道事務所施工
施工期間	H23.12月～H24.1月

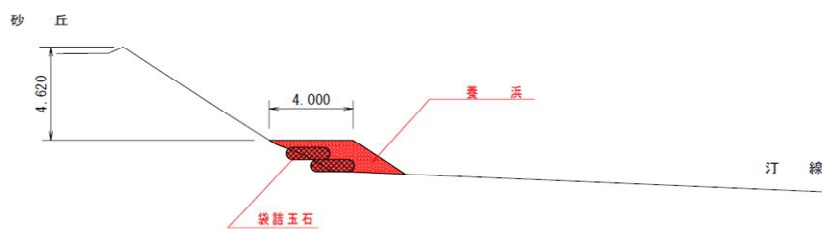


工事位置図および実施箇所状況

内容	大炊田海岸における袋詰玉石設置
工事概要	延長（袋詰玉石）L=600m（N=716個） ※宮崎河川国道事務所施工
施工期間	H24.1月～H24.3月



9/600 断面図



工事位置図および実施箇所状況

1.4 国土技術政策総合研究所及び民間企業3社による共同実験

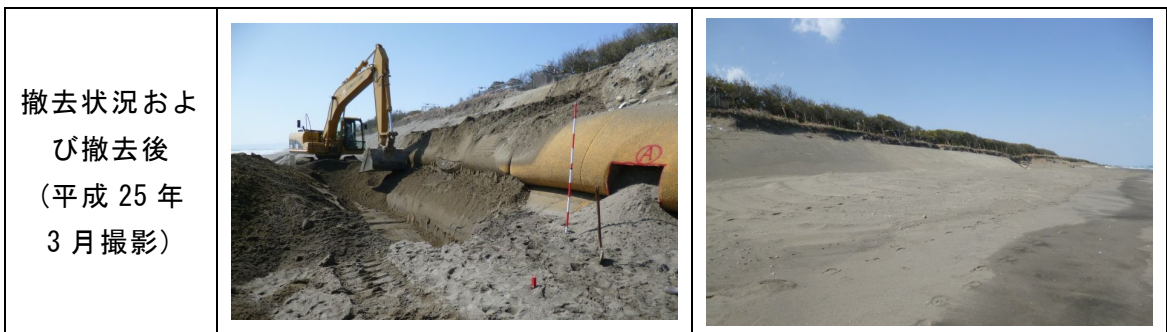
内容	動物園東の浜崖前面において、宮崎海岸の護岸としての適用性を確認するため、サンドパック工法（丈夫な繊維に砂をつめた袋詰め工法）の試験施工を実施。
工事概要	延長 L=60m（L=20m×3種）
施工期間	H24.2月～3月（その後 H25.3月に撤去）
備考	サンドパックの設置・覆砂後、約1年間の設置期間中に素材等の耐久性、構造の安定性、露出した場合の安全性等の確認を実施した。



工事位置図



施工状況（サンドパック袋材への砂の充填の様子）



実施箇所状況

第2章 平成24年度の対策実施状況

2.1 工事（養浜）

(1) 平成24年度養浜の概要

場所	材料	養浜量	宮崎海岸の侵食対策に求められる機能との対応	主な目的	備考
一ツ瀬川河口右岸（陸上）	一ツ瀬川河口（富田漁港）浚渫土砂	約 1.1 万 m ³	沿岸方向の流入土砂の増加	○ニツ立海岸、大炊田海岸への土砂供給	県漁港との連携
大炊田海岸（陸上）	県バイパス道路工事発生土砂	約 0.8 万 m ³	急激な侵食の抑制	○浜崖頂部高の低下を抑制するための土砂供給 ○急激な侵食の抑制に資する養浜	県道路との連携
	川南漁港浚渫土砂	約 0.2 万 m ³			県漁港との連携
	小丸川掘削土砂	約 0.3 万 m ³			国河川との連携
動物園東（陸上）	サンビーチーツ葉浚渫土砂	約 1.1 万 m ³	急激な侵食の抑制	○浜崖頂部高の低下を抑制するための土砂供給 ○急激な侵食の抑制に資する養浜	県港湾との連携
	都農漁港浚渫土砂	約 0.2 万 m ³			県漁港との連携
	小丸川掘削土砂	約 0.3 万 m ³			国河川との連携
住吉海岸沖（海中）	宮崎港浚渫土砂	約 2.0 万 m ³	沿岸方向の流入土砂の増加	○効率的な養浜方法の検討（海中養浜） ○一ツ葉有料PAへの土砂供給	県港湾との連携
突堤周辺	宮崎港仮置土砂	約 0.5 万 m ³	砂浜幅の回復	○突堤周辺への土砂供給	県港湾との連携
合計		約 6.5 万 m ³			



(2) 一ツ瀬川河口右岸

目的	侵食が著しい箇所（二ツ立海岸、大炊田海岸）への土砂供給
連携	漁港事業（県）と連携した養浜
材料	一ツ瀬川河口航路浚渫土砂
養浜量	約 1.1 万 m ³ （H25.3 月～H25.5 月）



養浜実施箇所

航路浚渫イメージ



ダンプ運搬イメージ



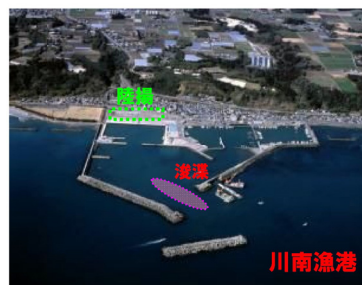
ブルドーザ押土イメージ



養浜実施イメージ

(3) 大炊田海岸、動物園東

目的	浜崖頂部高の低下を抑制するための土砂供給 急激な侵食の抑制に資する養浜方法の検討
連携	漁港事業（県）と連携した養浜 （漁港事業（県）により航路を浚渫し、土砂を国・県連携で養浜 箇所へ運搬）
材料	都農漁港浚渫土砂 川南漁港浚渫土砂
養浜量	約 0.4 万 m ³ （H24.7月～H25.3月）



養浜土砂供給源

航路浚渫イメージ



揚土イメージ



ブルドーザ押土イメージ



養浜実施イメージ

(4) 大炊田海岸、動物園東

目的	浜崖頂部高の低下を抑制するための土砂供給 急激な侵食の抑制に資する養浜
連携	道路・港湾事業（県）と連携した養浜 河川事業（国）と連携した養浜
材料	県バイパス道路工事発生土砂 小丸川掘削土砂 サンビーチーツ葉浚渫土砂
養浜量	大炊田海岸：約 1.1 万 m ³ （H24.5月～H25.3月） 動物園東：約 1.4 万 m ³ （H24.5月～H25.3月）
その他	大炊田海岸には、合わせて袋詰玉石約 2,400 個を設置



(大炊田海岸)



(動物園東)
養浜実施箇所



養浜実施状況

(5) 住吉海岸沖

目的	沿岸方向の流入土砂の増加
連携	港湾事業（県）と連携した養浜
材料	宮崎港浚渫土砂
養浜量	約 2.0 万 m ³ （H25.2 月～H25.5 月）



養浜実施箇所



養浜実施イメージ

(6) 突堤周辺

目的	突堤周辺への土砂供給
連携	港湾事業（県）と連携した養浜
材料	みやざき臨海公園ビーチ整地土砂
養浜量	約 1.1 万 m ³ （H25.1 月～H25.3 月）



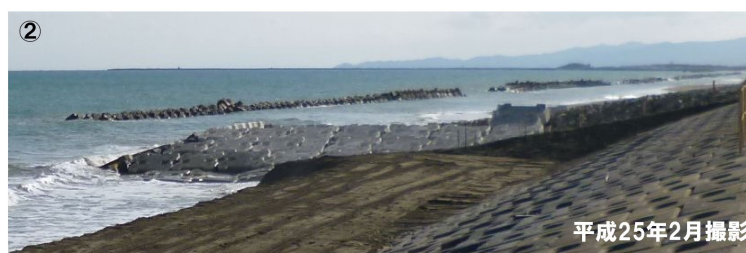
養浜実施箇所



養浜実施イメージ

2.2 工事(突堤)

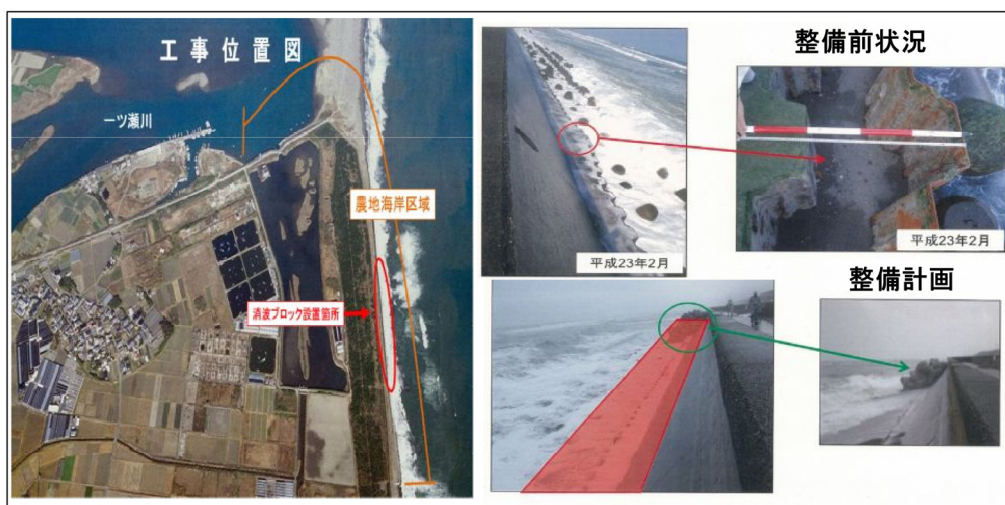
内容	南へ流出する土砂を減らすための突堤建設工事
工事概要	突堤延長 L=30m ※宮崎河川国道事務所施工
施工期間	H24. 3月～H25. 2月



工事位置図および実施箇所状況

2.3 工事（ニツ立海岸消波ブロック設置）

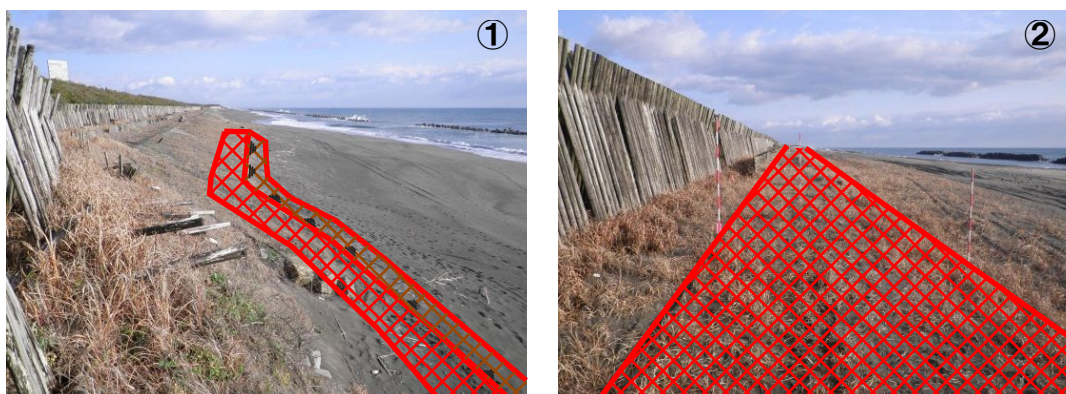
内容	ニツ立海岸消波ブロック設置工事
工事概要	延長 L = 500 m 消波ブロック設置 ※宮崎県農村整備課施工
施工期間	H24.10月～H25.12月（予定）



工事位置図および実施箇所状況

2.4 工事(その他)

内容	突堤建設に伴う工事用道路設置
工事概要	延長(工事用道路) L=1,405m(平成24年度) ※宮崎河川国道事務所施工
施工期間	H25.2月~H25.3月



施工前(平成25年2月撮影)



施工後(平成25年4月撮影)



工事位置図および実施箇所状況